

## 2006 年度 小委員会活動成果報告

(2007 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	電磁環境運営委員会 磁気環境小委員会		主 査 名：岡崎 靖雄 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (電磁環境運営委員会)		委員長名：加藤信介
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建物の磁気環境に関する現状および将来の課題の調査と整理</li> <li>・ 建築環境の磁気シールドの用途と要求性能の把握</li> <li>・ 低周波磁界環境の健康影響に関する調査</li> <li>・ 建物の磁気環境に関する各種性能測定法および評価法の検討</li> <li>・ アカデミック・スタンダードの対応</li> </ul>		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有 主査：岡崎靖雄(岐阜大学) 幹事：石川 登(清水建設) 委員：新納敏文(鹿島建設)、 石塚一男(リケンエレクトック)、川瀬隆治(東急建設)、山下直文(積水ハウス)、小穴孝 夫(電力中央研究所)、竹内信次郎(ユニテック)、中村裕介(奥村組)、宮崎弘志(大成 建設)、山崎健一(電力中央研究所)、伊丹 明(伊丹イーエムシーラボラトリー)、田代 英太(波動システム研究所)、宮川忠明(安藤建設)、齋藤章彦(大同特殊鋼)		
設置 WG (WG 名：目的)	磁気環境評価 WG 目的：アカデミック・スタンダード化への対応		
2006 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.ajj.or.jp/kankyo/s4/">http://news-sv.ajj.or.jp/kankyo/s4/</a>	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナ ー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	・ 当初の活動計画をほぼ達成した。次年度も引続き継続して行う。
委員会活動の問題点 ・ 課題	

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。

\* 環境本委員会傘下の小委員会においては、上記の活動成果報告書に加えて、以下の自己評価を記入すること。

\* 中間年度には中間評価を、最終年度には最終評価としての自己評価を記入すること。

## 2006 年度 小委員会活動 自己評価

### (中間年度評価)

<p>総合評価 (4段階評価)</p>	<p>B</p>
<p>総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ WHO における磁界の生体・健康影響に関する報告が 2007 年春に刊行される予定であり、本小委員会として引き続き建築分野への影響を調査する。</li> <li>・ 磁気環境分野の研究動向の概要を把握でき、今後の委員会活動に反映していく予定である。</li> </ul>

- 総合評価は 4 段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
  - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
  - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
  - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
  - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。